



きりんぐみだより H30・1月

社会福祉法人尚徳福祉会 生麦保育園



明けましておめでとうございます。

新年の空気を胸いっぱい吸い込むと力が湧いてきます。今年も子どもたちと共に、元気に楽しいクラス作りをしていきたいと思います。久しぶりにあった子どもたちに冬休みの思出を聞くと、コマやカルタで遊んだなど楽しい話が聞かれました。

きりん組も後3か月、いろいろなことに挑戦しながらたくさんの経験を通して、心豊かに優しくたくましく成長してほしいです。



素敵なリースができたよ

年長さんが育てたサツマイモのツルを使ってリースを作り、色とりどりの毛糸を自分で選んでクルクルと巻き付けました。同じ手の動かし方に難しさを感じる子もいましたが、話をしている子はひとりもいませんでした。一人の子が「静かだね」と言うと「真剣だからじゃない」と言っていました。毛糸の温かみが溢れる土台になりました。その上に自分で選んだ飾りをチョイスしボンドで貼りました。「飾りを10個選ぶよ」と言うと自分の道具箱に「1, 2, 3、どれにしようかな」と迷いながらも楽しそうに選んでいました。それぞれ個性豊かな可愛い作品ができ「早く家に飾りたい～」と言っていました。

おたのしみかい

「そろそろきりんさんの出番だよ」と伝えると「頑張るぞ」とやる気满满!! ドキドキしている表情の子もいましたが、太郎さんカメさん乙姫様、真珠姫や魚、たこやイカさんナレーターさん皆とても立派でした。そして本番に強い。さすがだな～、感動しました。今まで沢山練習してきた賜物だね。やればできるきりん組だと改めて思いました。体育館の中は、沢山の拍手と応援が子どもたちに届きました。

おたのしみ会終了後も子どもたちから、「歌、うたいたい」などリクエストがくるようになり、皆で歌う楽しさが味わえて、とてもよい機会が持てました。

衣装等でご協力いただきありがとうございました。



ぞうぐみさんとお散歩

「さくら公園」「岸谷公園」、生麦保育園から歩いて30分の公園にチャレンジ。大分体力もついてきたのでしっかり歩くことができました。歩いている途中、電車が見えるとぞう組さんが「京浜東北線・ブルーサンダー（貨物列車）」などいろいろ教えてくれました。公園では、ブランコがまだ上手にこげずにいるとぞう組さんが後ろを押ししてくれました。物知りで優しいお兄さんお姉さんともあと3か月。たくさん関わり楽しい思い出を作りたいと思います。